

AITCシニア技術者勉強会 ーから始めるIoT 5周目 第3回 インターネット連携編

2021年1月22日 先端IT活用推進コンソーシアム シニア技術者勉強会

近藤 繁延





近藤繁延(Shigenobu. Kondo)

•SNS :

●名前:



Twitter:<u>のぶ(@mininobu)</u> Facebook:近藤繁延(shigenobu.kondo)

会社:
 ウルシステムズ株式会社
 Hereitan Line:
 好きなセンサー:
 温湿度センサー、加速度センサー



勉強会スケジュール

- 1. 2020/11/20 Raspberry Piのセットアップしよう
- 2. 2020/12/18 Raspberry Piでセンサーを操作する
- 3. 2021/1/22 Raspberry Piでインターネット連携
- 4. 2021/2下 Raspberry Piで画像認識
- 5. 2021/3下 アイデアソン&ハッカソン
- 6. 2021/4下 ハッカソン&成果発表会



第3回のゴール

- Raspberry PiとMQTTプロトコルを用いたデ
 ータ連携方法を習得する。
 - 1. 通信環境構築
 - 2. 基本的な使い方
 - 1. コマンドで利用
 - 2. スマホアプリで利用
 - 3. センサーとの連携
 - 4. インターネット上のサーバと連携



アジェンダ

- 1. MQTTとは
 - 1. 全体像
 - 2. MQTT Brokerの種類
- 2. MQTT Broker「Mosquitto」とは
- 3. Mosquittoのセットアップ
- 4. 実践MQTT
 - 1. RaspberryPi編
 - 2. スマホ編
 - 3. センサー編
 - 4. サーバ連携編









MQTTとは

MQ Telemetry Transport(Message Queuing Telemetry Transport、略称 MQTT)は、メッセージ指向ミドルウェアのアプリケーション層で使用される、 TCP/IPによるPub/Sub型データ配信モデルの軽量なメッセージキュープロトコル である。

非力なデバイスやネットワークが不安定な場所でも動作しやすい様にメッセージ通 信電文が軽量に設計されている事が特徴。

Pub/Sub型メッセージング・パターンには、メッセージブローカーが必要である。 ブローカーは、メッセージのTopicに基づいて、それを必要としているクライアントに メッセージ配信をしている。

アンディー・スタンフォード・クラーク(英語版)とシーラスリンクソリューションのアー レンニッパーは1999年に、プロトコルの最初のバージョンを執筆している。

wikipediaより

端的に言うと・・・

loT機器のような低スペック機器でも利用できる データ連携用のプロトコルです。



MQTTの全体像





MQTT Brokerの種類

• MQTT Brokerは様々なソフトウェア、サー ビスで提供されています。

#	提供形式	ソフトウェア/サービス名	提供元
1	ソフトウェア	Mosquitto	Eclipse Foundation
2		ActiveMQ(旧名:Apollo)	Apache Foundation
3		RabbitMQ	Pivotal
4		Mosca	githubで公開
5		EMQ X Broker	githubで公開
6		VerneMQ	githubで公開
7	サービス	AWS IoT	Amazon Web Services
8		Cloud IoT Core Cloud Pub/Sub	Google
9		Azure IoT Hub	Microsoft



Mosquittoとは

MosquittoはMQTTのリファレンス実装です。
 MQTTの全仕様を網羅しています。

https://mosquitto.org/

Eclipse Mosquitto × +	_		×
← → C A https://mosquitto.org	G	Ê	:
		=	
Eclipse Mosquitto™ An open source MQTT broker			
Eclipse Mosquitto is an open source (EPL/EDL licensed) message broker that implements the M protocol versions 5.0, 3.1.1 and 3.1. Mosquitto is lightweight and is suitable for use on all device low power single board computers to full servers.	/IQTT ces fro	om	



TC Mosquittoをセットアップ

- Raspberry Piにsshログイン後、aptコマンド でインストールします。
- 各コマンドのバージョン確認、サービスが 「active状態」であれば成功です。
- # Mosquittoのインストール sudo apt install mosquitto mosquitto-clients
- # インストール確認(バージョンを確認) mosquitto --help mosquitto_sub --help mosquitto_pub --help



Mosquittoのコマンド

#	コマンド	内容
1	mosquitto	MQTT Brokerサービス。
2	mosquitto_sub	Subscribeコマンド。 任意のトピックを監視し、メッ セージを取得する。
3	mosquitto_pub	Publishコマンド。 任意のトピックに、メッセージ を送信する。



Raspberry Pilcsshターミナル2つでログインし、それぞれをPublisher、Subscriberとしてメッセージの送受信をします。



新たまで実践MQTT(RaspberryPi編)

mosquitto_subでトピックの監視を開始、
 その後mosquitto_pubでメッセージを送信
 すると、mosquitto_sub側に表示されます。





補足:トピック

- ・メッセージをやり取りするにあたって、エンドポイントとなるものが
 トピックです。
- 任意のトピックを決めることで、混線する
 ことなくメッセージの送受信ができます。







スマホのMQTTアプリでSubscribeし、
 Rapberry PiからPublishしたメッセージを受信します。





| 実践MQTT(スマホ編)

今回使用するMQTTアプリをインストールしてします。







MQTToolを起動し、Mosquittoへの接続設定、
 Subscribeの設定をします。







Raspberry Pi上からメッセージをPublishする
 とMQTToolにメッセージが表示されます。

\$ mosquitto_pub -d -t topic/aitc -h 127.0.0.1 -m "hello mosquitto"

Raspberry Pi

15:36	. dl 🗢 🗀
MQTTool	
Topic: topic/aitc	J
QOS: 0 1 2	
Unsubscribe Clea	r
Status: Subscribed to: topic/aitc	
topic/aitc hello mosquitto	
((○)) ↓ ↑	, jì
Connect Subscribe Publish Stats	About



実践MQTT(Android編)

• MQTT Clientを起動し、Mosquittoへの接続 設定、Subscribeの設定をします。

接続設定

ত 🕩 🗸 🖥 61% ত 🕩 💎 🖌 🖥 61% 18:58 19 18:59 🔞 🕕 🛡 🖌 🖥 61% 19:02 ত 🕩 🔽 🕯 60% 19:03 🛯 🗯 🌲 目 Brokers 4 Add Broker Matt test - Edit Matt test - received messages Long press to edit Connected to tcp://192.168.128.202:1883 Enabled Google Play なら事前登録で > Googk Google Play なら事前登録で > Google Pla 設定後 Client ID 100 豪華アイテムが手に入る 豪華アイテムが手に入る android-matt Nick Name タップ topic/aitc Matt test Clean Session No Message Received 監視する Enable SSL CA crt file path Use SSL for connection Client ID トピックを設定 設定 Use Websockets Client Certificat Use Websockets for connection topic/aitc QOS 0 Client Key file SUBSCRIBE Use MOTT v3.1 Enable/Disable this option if you are facing frequent reconnects Client .p12 file > aitc Choose a client p12 file having client.crt and client.key. If this is chosen, the client key and client crt chosen above 設定後 2 3 0 Host will be ignored. 1 接続先を 192.168.128.202 タッフ Client Key Password q W е 設定する Port Client Key/p12 Password 1883 k а S d a h i Last-will topic Username 追加ボタン Z X C V b n m $\langle X \rangle$ Last-will Message Password をタッブ \odot Enter your Password \bigoplus ?123 English Last-will QOS

Copyright © 2016 Advanced IT Consortium to Evaluate, Apply and Drive All Rights Reserved.

-

J

Subscribe設定



実践MQTT(Android編)

・Raspberry Pi上からメッセージをPublishする とMQTT Clientにメッセージが表示されます。



Raspberry Pi





・センサーから取得したデータをメッセージ として送受信します。





・温度センサー(DHT11)から温湿度を取得します。





・Python3用のMQTTクライアントモジュール をインストールします。

\$ sudo pip3 install paho-mqtt Raspberry Pi



- ・DHT11のサンプルを修正し、温湿度取得時 にメッセージを送信するように修正します。
 - example.pyをコピーして dht11_example.py作成
 - -20行目付近に赤字部分を追加

```
import paho.mqtt.client as mqtt
                                                         dht11 example.py
if result.is_valid():
    print("Last valid input: " + str(datetime.datetime.now()))
    print("Temperature: %d C" % result.temperature)
    print("Humidity: %d %%" % result.humidity)
    #温湿度をMQTTにPublishする
    client = mqtt.Client()
    client.connect('127.0.0.1', 1883, keepalive=60)
    client.publish('topic/aitc','時刻:'+ str(datetime.datetime.now()) + ' 温
宴:' + str(result.temperature)) + ' 湿度:' + str(result.humidity))
```



• dht11_example.pyを実行します。
 – 6秒毎に温度・湿度の数値が送信されます。



\$ python3 dht11_example.py

送信側





Mosquittoでブリッジをするには、ブリッジの設定を設定ファイルに記述します。





- Mosquittoでブリッジをするには、ブリッジの設定を設定ファイルに記述します。
- \$ mosquitto_pub -d -t topic/aitc -h cloud3.aitc.jp -m "mosquitto direct"
 \$ mosquitto_pub -d -t topic/aitc -h 127.0.0.1 -m "mosquitto bridge"
 2





本日はここまで







•Webカメラで撮影した画像を解析する方法 を学びます。





アンケートのお願い

本日の勉強会についてご意見/ご感想を ご記入ください。

http://apps.aitc.jp/senior/3.html